

## 藤沢クラブの思い出

山崎 充生

僕が一番楽しかったのは、5年生の時に兄と一緒にバレーボールができた一年間でした。

なぜかと言うと、いつもおとなしい兄がバレーボールをやると、おとなしいけど、オーラがなんとなく違うので、僕もなんか気合が入ってくるからです。

でも、2月になって6年生が卒団した時「もう、兄と出来なくなるな・・・」と思ったり「今年はどうなるのかな・・・兄みたいにアタックが打てるわけでもなく、レシーブも大丈夫かなー」とも思いました。

でも、半年がたって明治から、翔、悠善、光の3人が藤沢クラブに入ってきてくれて、僕は「キセキじゃねえー」と思いました。それでも、横浜優和クラブには何回やっても、何回やっても、勝てませんでした。

そして、卒団して中学の部に入ってから、兄と出来るのが、まじ、でサイコーですけどー、今年は1年生が自分ひとりしか、入ってきませんでした。でも、みんな優しいから、めちゃくちゃ楽しいです。中学では大阪大会に向けて練習しています。必ず、何か目標を持ってやると言う意味が、なんとなくわかってきています。

小学キャプテンは、大変だったけど、めちゃくちゃ楽しかった。みんなと出来て、超サイコーでした。

ありがとうございました。

2010年6月6日



2008年12月（5年生）宮崎遠征にて